

2023年度 和歌山市立広瀬小学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 永原 三士 作成日 2023年5月1日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域と共にある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 明るく楽しい学校にしてほしい
- 地域に誇りをもってほしい
- 相手の気持ちがわかる子供に育ててほしい

【学 校 教 育 目 標】

たくましく豊かに生きぬく子を育てる

【めざす児童（生徒）像】

心身ともに強い子ども
命を大切にする子ども
よく考える子ども
何事にもうちこむ子ども
心の豊かな子ども

前年度の学校評価

- 児童は楽しい学校生活を送っている。
- 保護者や地域と学校が連携している。
- 学力向上と読書活動推進の取組を進めてほしい。

児童の実態

- 明るく素直な子どもが多く、集団としての規律は守られている。
- 異学年の交流が進み、全校で一つのことに協力して取り組もうとする。
- 最後まで粘り強く取り組む力が弱い

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎個に応じた指導の工夫改善
- ◎読書活動の推進

豊かな心の育成

- ◎子ども同士が高まりあう集団活動の充実
- ◎人権教育の充実
- ◎児童に対する共感的理解

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- ◎中学校区における連携の推進
- ◎コミュニティスクールとしての開かれた学校づくり

具体的な取組

○授業のねらいやまとめを明確にし、対話的な学びの質を向上させる。
○書くことで自分の考えを明確にし、意見交換や話し合いによる児童中心の授業スタイルに取り組む。
○学校図書館の常時開放に向けた条件整備及び読書習慣の確立に取り組む。

○特別活動を中心としてよりよい生活をするための実践力を育てる。
○いじめアンケートの複数回実施により、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める。
○情報モラル等について、保護者とともに学ぶ機会をもつ。
○児童一人一人の状況を教職員全体で共有する。

○たてわり活動等による外遊びを充実させる。
○「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨する。
○フッ化物洗口や歯磨き習慣を推進する。
○感染症予防の正しい知識（手洗い・マスク・換気等）とその実践力を養う。

○各種便り、HP等を通して積極的に学校の情報を発信する。
○学校行事や地域の行事への相互参加、運営協力等による連携を進める。
○中学校区における小中、小中の連携を推進・充実する。
○ゲストティーチャーや読み聞かせボランティア等の取組を進める。

指標

・「自分の考えを発言しようとしている」…児童90%
・わかる授業、子供主体の授業を実践した…児童・教師90%

・学校が楽しいと感じる…児童90%
・いじめの把握と解消率…100%
・月1回の「広瀬の子」
・学期1回以上の校内委員会の実施

・たてわりグループによるなかよし活動を行う…毎月1回以上
・給食後の歯磨き…児童100%
・避難訓練の実施…年3回

・学校の様子がよく伝わった…保護者90%
・中学校区で接続、連携した取組を具体的に実践できた…教師90%

◎：特に重点的に取り組むこと